

**令和2年度**

**第1回水戸市飯富市民センター運営審議会**

日時：令和2年6月26日（金）

午後1時30分から

場所：水戸市飯富市民センター  
2階 研修室

**水戸市飯富市民センター**

次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 自己紹介

4 正副会長選出

5 議 題

- (1) 令和元年度飯富市民センター利用状況について … 1 頁
- (2) 令和 2 年度飯富市民センター運営方針及び重点目標について … 2 頁
- (3) 令和 2 年度飯富市民センター事業計画について … 5 頁
- (4) その他

6 閉 会

(1) 令和元年度飯富市民センター利用状況について

令和2年3月末現在

[ 単位 上段:件 下段:人 ]

利用者区分 (※1)		市 民 センタ	社教団体	市	県	その他	合 計	前年度の 利用状況
ホール	件数	169	25	28	0	97	319	423
	人員	1,924	798	1,188	0	977	4,887	6,351
和 室	件数	9	2	4	0	2	17	15
	人員	58	14	160	0	9	241	78
会議室	件数	35	43	17	1	53	149	176
	人員	294	415	177	6	507	1,399	1,698
調理室	件数	20	0	0	0	4	24	37
	人員	242	0	0	0	70	312	423
図書コーナー (図書利用)	件数	-	-	-	-	-	-	-
	人員	0				4	4	14
合 計	件数	233	70	49	1	156	509	651
	人員	2,518	1,227	1,525	6	1,567	6,843	8,564

センター外 主催事業(※2)	件数	4					4	6
	人員	89					89	106
センター外 共催事業(※3)	件数	8					8	16
	人員	616					616	2,544
合 計	件数	12					12	22
	人員	705					705	2,650

総 計	件数	245	70	49	1	156	521	673
	人員	3,223	1,227	1,525	6	1,567	7,548	11,214

(※1) 利用者区分(内訳)	○ 市民センター … 自主講座, 定期講座, 運営審議会 等 ○ 社教団体 … 子ども会育成会, 高齢者クラブ, 女性会, 地区会 等 ○ 市 … 水戸市関係部署 ○ 県 … 茨城県関係部署 ○ その他 … 防犯協会, 社会福祉協議会, 民生委員, サークル 等
(※2)センター外主催事業	○ 移動学習(歴史探訪, 女性教養講座, 長寿大学 等)
(※3)センター外共催事業	○ ふれあい学級, 市民センター・中学校交流事業, 各種スポーツ大会 等

## (2) 令和2年度飯富市民センター運営方針及び重点目標について

### 【運営方針】

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられるまちを形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努め、さらには、東日本大震災や令和元年東日本台風での経験を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

### 【重点目標】

#### ① 地域コミュニティ活動の推進

##### 〈1〉 地域コミュニティ活動の活性化

- (ア) 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプラン実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。
- (イ) 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。
- (ウ) 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会（飯富自治実践会）の基盤である町内会・自治会（常会）の加入率の向上に努める。
- (エ) 住民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

##### 〈2〉 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進する。

##### 〈3〉 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地区防災組織が重要な役割を担うことから、平常時より、地域防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地区防災組織との連携を図る。

## ② 生涯学習活動の推進

### 〈1〉 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、地域住民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

#### (ア) 住民ニーズを捉えた学習機会の提供

地域住民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるように、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

#### (イ) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人家級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

また、事業実践集を活用し、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

#### (ウ) 家庭教育学級（ふれあい学級）等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、家庭教育学級を開催するほか、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自立的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

### 〈2〉 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

#### (ア) 地域資源の活用推進

水戸市には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

#### (イ) 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

(ウ) 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ住民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

(エ) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した住民が日常生活の中で学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

〈3〉 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組めるシステムを構築し、地域社会全体の教育力の向上を図る。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

(ア) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

家庭・地域・学校が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団での交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

(イ) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、家庭・地域・学校が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和2年度飯富市民センター事業計画について

月	事 業 名	
	主 催 事 業	共 催 事 業
4		
5		
6	○飯富長寿大学開講式・竹の剪定作業(10日) ○飯富幼稚園ふれあい学級（中止） ○第1回市民センター運営審議会（26日）	○北部ブロック春季球技大会（中止） ○飯富市民センター・だるま敷地清掃(13日) ○飯富学区野球大会（中止）
7	○飯富長寿大学「竹箒・雑巾つくり」(20日)	○ママさんソフトバレー大会（中止） ○那珂川クリーン作戦参加（延期）
8	○単発講座（子ども絵画教室）中止	○お父さんソフトボール大会（9日） ○飯富地区防災研修会（30日）
9		○飯富市民センター・だるま敷地清掃(12日) ○集まれチャレンジャーPart1（中止） ○市民センター・中学校交流事業（第1回） （未定） ※中学生が市民センタ定期講座受講生 と講座等を通じ交流する。
10	○飯富女性教養講座開講式・移動学習（6日） ○飯富幼稚園ふれあい学級移動学習（9日）	○飯富地区市民運動会（11日） ○歩く会（中旬） ○市民センター・中学校交流事業（第2回） （未定）
11	○飯富女性教養講座「手芸」（初旬）	○北部ブロック秋季球技大会（15日） ○飯富地区ミックスバレー大会 （22日） ○飯富まつり（29日） ○集まれチャレンジャーPart2（29日）
12	○飯富長寿大学「閉講式」（中旬） ○単発講座（子ども料理教室）（24日）	○飯富地区ゴルフ大会（1日）
1	○飯富幼稚園ふれあい学級（未定）	○水戸郷土かるた飯富学区大会（下旬）
2	○第2回市民センター運営審議会（下旬）	○飯富地区ボウリング大会（6日）
3	○飯富女性教養講座「閉講式」（初旬）	

※4月～5月は新型コロナウィルス感染症対策のため、講座及び実践会等の諸活動を休止

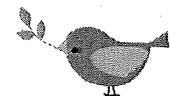


令和2年度

# 飯富長寿大学開催のお知らせ

わいわい・がやがや・集い・学び・見聞をひろげ

楽しい仲間づくり!!



飯富地区内に居住されている高齢者の方々を対象に、『飯富長寿大学』を開催いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

目的 高齢者の健康増進と教養の向上を目指す。

主 催 飯富市民センター

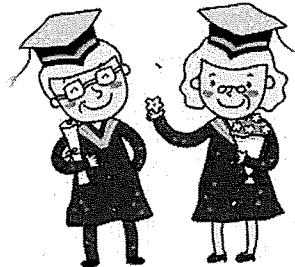
共 催 飯富地区高齢者クラブ連合会

募集人数 60名

対 象 飯富地区内に居住する高齢者

申込み 6月1日（月）までに、各単位高齢者クラブ会長までお申し込みください。  
定員になり次第締め切ります。

※単位高齢者クラブの会長は、7月3日（金）までに申込書を取りまとめの上、飯富市民センターへご提出ください。



回	日 時	内 容	講 師	場所・行先等
1	6月10日(水) 午前9時～	竹の剪定(開講式) ※役員等で実施		飯富市民センター
2	7月20日(月) 午前9時～	竹箒・雑巾つくり		飯富市民センター
3	未定	移動学習		未定
4	12月中旬予定	閉講式 『いこいの村涸沼での講話』	講師 調整中	いこいの村涸沼

飯富市民センター 担当 小林

※ 都合により、講師・日時・学習内容等が変更になる場合もあります。



令和2年度

# 飯富女性教養講座開催のお知らせ

～生涯学習社会～

新しい自分づくりに挑戦してみませんか♪

このたび、飯富市民センターでは飯富地区内に居住されている女性の方々を対象に『飯富女性教養講座』を開催いたします。皆様お誘いあわせのうえ、多数のご参加をお待ちしております♪

- |   |       |                        |
|---|-------|------------------------|
| 1 | 日 程   | 下記日程表のとおり              |
| 2 | 主 催   | 飯富女性会・飯富市民センター         |
| 3 | 会 場   | 飯富市民センター他              |
| 4 | 募集人員  | 各講座募集チラシでお知らせします       |
| 5 | 対 象   | 飯富地区内に居住する女性           |
| 6 | 参 加 費 | 無料（但し、移動学習及び材料費等は実費負担） |
| 7 | 申 込 み | 各講座の前に参加募集チラシでお知らせします  |



## 【日程及び学習内容】

回	日 時	内 容	講 師
1	10月6日(火)	【移動学習】 行 先 未 定	開講式・移動学習
2	11月初旬予定	・手 芸	未 定
3	3月初旬予定	・内容未定	未 定

※都合により、講師・日時・学習テーマが変更になるときもあります。